

大宮南ロータリークラブ週報

No.1135/第1595回例会(6.7)
(2011.6.14発行)

創立・昭和53年6月
例会日・毎週火曜日 12:30~13:30
会場・サンパレス



会長 柴田 覚 副会長 堀 奉之・齊藤 博一 幹事 黒白 秀之
事務所・さいたま市大宮区下町2-51-8 コーポKEN406 ☎(048) 645-0180 FAX (048) 648-2188

Building Communities Bridging Continents 地域を育み、大陸をつなぐ

第1596回例会プログラム

12:30 開会点鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
会長挨拶及び報告
幹事報告
各委員長報告
離任挨拶
出席報告
ニコニコボックス報告
13:30 閉会点鐘

ビジター紹介

加田 洋二様 (入会予定者)

会長挨拶及び報告

柴田 覚会長

今日の卓話は、山崎会員が被災地を回られた映像を中心にお話くださるそうですので、被災者の方々の痛みを少しでも分かち合えればと思っております。第3グループで被災地を見える形で応援しているのがシティRCです。今回援助金の200万円を新世代中心と限定した支援に、野菜13トン、自転車550台を南三陸町に寄贈、140日分の炊き出しをされました。自衛隊の炊き出しの映像があったようなのですがご飯だけ、今回はおかずも含めた炊き出しを行ったそうです。地区のHPに載っておりますので、お時間がある方はぜひご覧ください。

☆ 報告

・6月4日に第3グループの新入会員の炉辺会議がありました。新会員13名が参加、龍前会員、大淵会員、片岡会員の3名に出席しました。シティRCの

宮下直前会長の基調講和と久世パストガバナーの講評があり、その後懇親会がありました。

- ・6月8日に大宮南小学校の創立80周年記念に当たりまして、枝垂桜を1本寄贈させていただきました。6月20日の植樹にはぜひご出席を。
- ・書き損じハガキは212,360円集まり、埼玉ユネスコ協会に振込みさせていただくことになっておりますので、ご了承いただきたいと思っております。



幹事報告

黒白 秀之幹事

- ① 6/25(土) 13:30から大宮駅東口、西口コンコースで、当クラブと開成高校が合同で東日本大震災義援金活動を行う。一人でも多くの参加を。
- ② NPO法人カンボジアの健康及び教育と地域を支援する会に10万円、井戸4本を掘る。

◇各委員長報告◇

相澤 和悦直前会長

<RLIの計画・活動方針等について説明がある>

地区役員として大宮南RCと地区のパイプ役としてお役に立てるように頑張りたいと思っておりますので、今後ともご協力をお願いいたします。



会員卓話

東日本大震災について

山崎 光夫会員



日本のRCが誕生したのが1920年、9月1日が日本のRCが認可された時です、偶然にも。その3年後に関東大震災が起きました。それまでは日本のRCは月に1回か2ヶ月に1回、24名で活動しており、RCとい

うものに対して「やってみなければわからない、しかし半信半疑」という考え方でした。そこへ大震災が起き、メッセージとともに25,000\$贈られてきたわけです。そして503のクラブから義援金をいただき89,000\$, 現在のお金が3億円です。60時間後には米艦隊が来て食料物資等横浜の港に横付けされ、ロータリーはこういう時に助けるのだと見せ付けてくれたわけです。そこで日本のRCは「これではいかん」と、本気になってロータリー活動をするきっかけになりました。

3月11日の大震災で大変なことになり、これを復興させるには30兆円ということらしいですが、今(6/7)現在では約23,000人の死者・行方不明者、9万人以上の被災者がいるということでございます。これを復興させるには10年、政治の状況が今尚ごたごたしている状態ですので、災害を受けた人たちをどのように復旧するかということに尽きると思います。建築関係(職人)の組合、埼玉県で16,000人、全国70万人おります。その人たちが一人千円の支援金を出そうではないかと決めました。原子炉被害、風評被害等々出まして大変な状況でございます。支援金の半分は本部に、後の500円は被災した箇所に自由に送ってくださいというものです。800万円が埼玉の組合で自由にさばけるといふもので、岩手県・宮城県・福島県の事務局を介してそちらから来る情報を分析して、本当に現金が必要なことがわかりました。集まるのを待たず、組合にある災害復旧のための積立金を崩して現地に、3人1組で3つの県に持って行きました。見るも悲惨な事でございます。800万円の金を今後何年間かけて支援していこうと考えています。現地に行って聞いた話ですが、地震の時に宮城県全体の役員会をしていたそうです。役員の方は助かったのですが、家族は津波に飲み込まれ、交通が麻痺しているので仙台から女川まで歩いて3日半かかったそうです。

我々は仲間を助けたということですが、その他にも色々なところでお金を納めているわけですから、千円でどうこうというわけではありませんけれども、義援金と名前がついているものはその時に関わった人の経費などを引いてはならないと決まっています。たとえ100円でも入れた人の100円全ての厚意を無駄にせず使うということが大切なことだと思います。



<スライドを通して被災地の様子が語られる>

東北がなければ日本の国は成り立たないとまで言われておりますので、早く復興することをお祈り申し上げます。私の説明を終わります。

出席報告

大沢 守輝出席委員長

会員数 38名 出席者数 16名 出席率 42.10%
前回修正出席率 73.68%



鎌田 晃会員

本日の合計 ¥16,000

本年度の合計 ¥605,000

・加田さんようこそ。山崎会員卓話ありがとうございます。残す所柴田年度の例会も3回となりました。よろしく願いいたします(柴田, 黒白)・卓話ありがとうございました(橋本)・卓話ありがとうございました(堀)・山崎様貴重な卓話ありがとうございました(八木)・山崎さん楽しみにしています(龍前)・山崎さん卓話ありがとうございました(片岡)・山崎さん卓話ありがとうございます(宗像)・山崎さん卓話ありがとうございました(大沢)・山崎会員卓話ありがとうございます(カバサワ)・山崎さん卓話ありがとうございました(矢野)・山崎会員卓話ありがとうございました(鎌田)・へたな卓話を聞いて下さりましてありがとうございます(山崎)・先週土曜日RLI(ロータリーリーダーシップ研修)出て来ました。先は長い!!です…(佐藤)・紫陽花の花が少しづつ美しく色付きはじめました。季節がしっかりやってきます(阪)・

◇本日の司会者◇

樺沢 二郎副SAA